

部品取替周期一覧

ご使用ポンプの部品取替周期は下記の表を目安としてください。

表24

ポンプ区分	対象機種範囲	部品取替周期表
空調用ポンプ	口径 200mm 以下	表 25
揚水用ポンプ（横形）	口径 200mm 以下	表 26
揚水用ポンプ（立形）	口径 100mm 以下	表 27
給湯用循環ポンプ	口径 25～100mm	表 28
汚水、雑排水、汚物用 水中モータポンプ	建築設備用で口径 32～150mm、 22kW 以下	表 29

表25. 空調用ポンプ

分類	部品名	取替の判断基準	取替周期の 目安
全体	ポンプ全体	ポンプ全体（電動機含む）を更新	10～15 年
	オーバーホール	分解・点検・整備	4～7 年
部品	羽根車	著しく摩耗し、性能が低下したら取替	4～7 年
	主軸	著しく摩耗したら取替	4～7 年
	グランドパッキン	増し締めしても著しく水漏れしたら取替	1 年
	メカニカルシール	目視できるほど水漏れしたら取替	2 年
	ライナリング	性能低下により支障をきたしたら取替	3～4 年
	軸受	過熱、異音・振動が発生したら取替	3～4 年
	軸スリーブ	著しく摩耗したら取替	3～4 年
	軸継手ゴムブッシュ	ゴム部が摩耗劣化、損傷したら取替	2～3 年
	軸受オイル	過熱、異音が発生したら取替	1 年
	Oリング・パッキン類		分解毎
	水切りつば		分解毎
	電動機	絶縁劣化、焼損したら取替	10～15 年
＜取替周期の想定条件＞ 1. 対象機種範囲は口径 200mm 以下とする。 2. 運転時間は 12 時間／日とする。			

※機種等により異なる場合がありますので、詳細点検事項については、取扱説明書をご参照ください。

表26. 揚水用ポンプ（横形）

分類	部品名	取替の判断基準	取替周期の 目安
全体	ポンプ全体	ポンプ全体（電動機含む）を更新	10～15 年
	オーバーホール	分解・点検・整備	4～7 年
部品	羽根車	著しく摩耗し、性能が低下したら取替	4～7 年
	主軸	著しく摩耗したら取替	4～7 年
	グランドパッキン	増し締めしても著しく水漏れしたら取替	1 年
	メカニカルシール	目視できるほど水漏れしたら取替	2 年
	ライナリング	性能低下により支障をきたしたら取替	3～4 年
	軸受	過熱、異音・振動が発生したら取替	3～4 年
	軸スリーブ	著しく摩耗したら取替	3～4 年
	軸継手ゴムブッシュ	ゴム部が摩耗劣化、損傷したら取替	2～3 年
	軸受オイル	過熱、異音が発生したら取替	1 年
	Oリング・パッキン類		分解毎
	水切りつば		分解毎
	電動機	絶縁劣化、焼損したら取替	10～15 年
＜取替周期の想定条件＞ 1. 対象機種範囲は口径 200mm 以下とする。 2. 運転時間は 12 時間／日とする。			

※機種等により異なる場合がありますので、詳細点検事項については、取扱説明書をご参照ください。

表27. 揚水用ポンプ（立形）

分類	部品名	取替の判断基準	取替周期の 目安
全体	ポンプ全体	ポンプ全体（電動機含む）を更新	10～15 年
	オーバーホール	分解・点検・整備	4～7 年
部品	羽根車	著しく摩耗し、性能が低下したら取替	4～7 年
	主軸	著しく摩耗したら取替	4～7 年
	グランドパッキン	増し締めしても著しく水漏れしたら取替	1 年
	メカニカルシール	目視できるほど水漏れしたら取替	2 年
	ライナリング	性能低下により支障をきたしたら取替	3～4 年
	軸受	過熱、異音・振動が発生したら取替	3～4 年
	軸スリーブ	著しく摩耗したら取替	3～4 年
	軸継手ゴムブッシュ	ゴム部が摩耗劣化、損傷したら取替	2～3 年
	軸受オイル	過熱、異音が発生したら取替	1 年
	Oリング・パッキン類		分解毎
	水切りつば		分解毎
	電動機	絶縁劣化、焼損したら取替	10～15 年
＜取替周期の想定条件＞ 1. 対象機種範囲は口径 100mm 以下とする。 2. 運転時間は 12 時間／日とする。			

※機種等により異なる場合がありますので、詳細点検事項については、取扱説明書をご参照ください。

表28. 給湯用循環ポンプ

分類	部品名	取替の判断基準	取替周期の 目安
全体	ポンプ全体	ポンプ全体（電動機含む）を更新	8～10 年
	オーバーホール	分解・点検・整備	4～5 年
部品	羽根車	著しく摩耗し、性能が低下したら取替	4～5 年
	メカニカルシール	目視できるほど水漏れしたら取替	1 年
	ライナリング	性能低下により支障をきたしたら取替	3～4 年
	軸受	過熱、異音・振動が発生したら取替	2～3 年
	Oリング・パッキン類		分解毎
	水切りつば		分解毎
	電動機	絶縁劣化、焼損したら取替	8～10 年
＜取替周期の想定条件＞ 1. 対象機種範囲は口径 25～100mm とする。 2. 運転時間は 24 時間／日とする。			

※機種等により異なる場合がありますので、詳細点検事項については、取扱説明書をご参照ください。

表29. 汚水、雑排水、汚物用水中モーターポンプ

分類	部品名	取替の判断基準	取替周期の 目安
全体	ポンプ全体	ポンプ全体（電動機含む）を更新	7～10 年
	オーバーホール	分解・点検・整備	3～4 年
部品	羽根車	著しく摩耗・腐食し、性能が低下したら取替	3 年
	メカニカルシール	オイルが白濁したら取替	1～2 年
	オイルシール・パッキン類		分解毎
	軸受	過熱、異音・振動が発生したら取替	3～4 年
	ケーブル	外傷・劣化・膨潤・硬化したら取替	3～4 年
	オイル	変色・白濁があるとき取替	1 年
	電動機	絶縁劣化、焼損したら取替	7～10 年
＜取替周期の想定条件＞ 1. 対象は建築設備に使う場合で機種範囲は口径 32～150mm と、22kW 以下とする。 2. 運転時間は 6 時間／日とする。			

※機種等により異なる場合がありますので、詳細点検事項については、取扱説明書をご参照ください。